

美しくありたいと願う人々の 望みをかなえる

美しい容姿を整える仕事

髪型を美しく整えるという点では美容も理容も同じように思われます。江戸時代には男性も女性も髪結處で髪型を整えていました。美容院と理髪店が分かれたのは明治になって断髪令が施行されてからです。技術と設備があれば誰でもおこなうことができたのですが、昭和になって免許資格制度となりました。ただし、法的には美容業は理容業の中に含まれていました。終戦後、戦争で一家の大黒柱を失った人の中に美容業をはじめの人が出てきました。衛生面で必ずしも十分とはいえない店もありました。昭和22年に、それまでの管轄が警察から保健所へ移管され、愛知県美容師連合会が設立されました。

髪型を中心に容姿を美しくするのが美容の仕事です。同時に公衆衛生に沿った衛生管理が重要となってきます。昭和32年、環境衛生関係営業の運営の適正化に関する法律（環衛法）が制定され、法的にも



美容師と理容師を切り離しました。これをきっかけに設立されたのが愛知県美容業環境衛生同業組合です。

お客とお店を守るため業務独占制度を守る

美容業にとって重要な衛生管理の徹底を図るため、美容師法には「美容師でなければ美容の業をしてはならない」という規定があります。こうした規定は業務独占制度と呼ばれています。衛生管理の徹底は組合としての大切な活動となっています。美容院は少人数経営の店が多く、業務独占制度が廃止されたならば、他業種から資本力だけで経営に参加してくる企業が出てくる可能性があります。



組合は高齢者介助のハートフル美容師の養成、美容院でお客さんが万が一ケガをしたり衣服に薬品などがついてしまった時の補償をおこなう「美容所賠償責任保障制度」など、さまざまな制度を設け安心・安全の経営ができるようにしています。

少子高齢社会といわれる中で、美容師を目指す若者の比率は高まっています。いつの世にも、人は美しくありたいと願います。そうした人々に安心を与えるためにも、組合の役割は大切です。

DATA ■愛知県美容業生活衛生同業組合

所在地：中区上前津二丁目9-10

- ・昭和22年：愛知県美容師連合会を設立
- ・昭和25年：中部美容専門学校を開校
- ・昭和26年：愛知県美容師連合会を解消し愛知県美容協同組合を設立
- ・昭和32年：愛知県美容業環境衛生同業組合が愛知県知事から認可
- ・平成13年：愛知県美容業生活衛生同業組合に名称変更
- ・平成17年：ハートフル美容師養成研修スタート